

(第1号様式)

エコ事業所認定（新規・更新）申請書

年 月 日

（あて先）名古屋市長

住 所

申請者

フリガナ
氏 名

印

生年月日 年 月 日

（法人の場合は所在地、名称、代表者の氏名及び生年月日）

名古屋市エコ事業所認定制度実施要綱第5条第2項の規定により、エコ事業所の認定について、次のとおり申請します。

1 申請区分（いずれかを選択し、丸印をご記入ください。）

エコ事業所	優良エコ事業所
-------	---------

2 事業所の概要

事業所の所在地	〒 - 区 名古屋市 区		
フリガナ			
事業所の名称			
業種	名称	記号	
資本金	円	従業員数	人
敷地面積	m ²	延床面積	m ²
連絡担当者	所属		
	氏名		
	電話		
	FAX		
	Eメール		

注1 業種...日本標準産業分類名（大分類）と記号を記入ください。

注2 名古屋市エコ事業所認定制度実施要綱第3条第3号の規定に該当するときは、認定いたしません。また、認定後にその旨が判明したときは、認定を取り消すことがあります。

上記事由を確認する必要がある場合には、申請書に記載されている情報を愛知県警察本部に照会することがあります。

3 環境保全に関する経営理念・方針

事業の内容	
環境保全に関する経営理念・方針	

4 温室効果ガス排出状況及び環境活動レポートについて (優良エコ事業所に申請される場合)

温室効果ガス排出量報告書(第2号様式)のとおり
環境活動レポートのとおり

5 環境関係法令の届出等について

環境関係法令等一覧表(第3号様式)のとおり

6 環境に配慮した取組

(1) 取組内容について

エコ事業所認定制度パンフレットや名古屋市ホームページに掲載されている「環境に配慮した取組および評価点」表を参照しながら記入してください。

下表において申請する取り組みについて、取組内容に記入あるいはチェック()をいれ、申請欄に評価点を記入してください。

一部従業員の個人的な取組ではなく、事業所としての組織的な取組であることが必要です。

申請する内容については、項目ごとに、取組内容が分かる写真や書類を必ず添付してください。

項目	細目	取 組 内 容	評価点	申請欄
1	生活環境	<p>(1)事業活動における生活環境への配慮</p> <p>大気や水などの生活の保全に関し、法令の数値規定より厳しい自主的な数値目標を設定し、取組を実施している。</p>	1	
2	自動車利用	<p>(1)自動車利用の抑制</p> <p>マイカー通勤を社内規定で規制している。 マイカー通勤は従業員 人 人中 人 通勤、業務における公共交通機関・自転車利用を促進している。 社用車を削減している。 カーシェアリングを利用している。</p>	1	
		<p>(2)エコドライブの推進</p> <p>車両ごとに燃費を管理している。 定期的エコドライブの講習を実施している。</p>	1	
		<p>エコドライブマイスターを設置している。</p>	1	
		<p>(3)次世代自動車の導入</p> <p>自動車の全保有台数 台... うち次世代自動車(電気、天然ガス、ハイブリッド、プラグインハイブリッド又はクリーンディーゼル自動車、燃料電池自動車、車両総重量3.5t超のポスト新長期規制以降適合ディーゼル車等の合計保有台数 台 ... 次世代自動車の割合 / *100 = % (注) 次世代自動車の車検証を添付して下さい。</p>	<p>次世代自動車保有台数が全保有台数の10%以上</p>	2
		<p>次世代自動車を保有しており、その保有台数が10%未満</p>	1	

	(4)環境に配慮した輸配送	他社との共同輸配送、モーダルシフト等効率的な輸送をしている。 納入事業者、配送事業者に対して「グリーン配送」(環境に配慮した配送)を要請している。	1	
3 廃棄物の発生抑制・リサイクル	(1)用紙削減、ペーパーレス化	両面コピー、縮小コピー、裏紙利用等による全社的な紙の使用量削減を実施している。 FAXをパソコンに取り込み、必要なものだけを印刷している。 会議資料のペーパーレス化を実施している。 電子掲示板・共有フォルダ等利用で印刷を抑制している。 その他、コピーや印刷の抑制をしている。()	1	
	(2)古紙の分別回収等	分別ボックスの配置等でオフィス古紙の分別回収を行っている。 OA用紙 段ボール 新聞紙 雑誌 その他() 分別ボックスの配置等でごみ・資源の分別回収を行っている。 空き缶 空き瓶 ペットボトル 発泡スチロール スプレー缶類 可燃ごみ 不燃ごみ その他()	1	
	(3)余剰文具等のリユース	余剰文具、事務用機器、使用済み封筒等を再利用している。	1	
	(4)生ごみ等の資源化	生ゴミ等を堆肥化又は飼料化し有効活用している。	2	
	(5)自社製品、販売品の回収	使用済自社製品の回収、リサイクルシステムを導入している。 紙パック、食品トレイ、アルミ缶、スチール缶、ペットボトル等の店頭回収を実施している。	2	
	(6)輸送時の廃棄物の削減	通い箱・袋(繰り返し使用する梱包材)を採用している。 梱包材の構造の改良、簡素化によって梱包材使用量を削減している。 発泡スチロール箱等梱包材をリサイクルしている。	1	
	(7)その他発生抑制、リサイクルの取組	容器包装を削減している。 製造工程において、廃棄物を削減している。 その他()	1	
4 グリーン購入	(1)環境ラベル商品等の購入	OA用紙、文房具類について、グリーン購入をしている。 衣料品、OA機器、事務用機器等のグリーン購入をしている。	1	
		購入基準、購入リスト等を作成している。	1	
	(2)環境配慮した建設資材の利用	「環境物品等の調達に関する基本方針」(グリーン購入法)の公共工事に関する分野にかかる資材の利用を積極的に実施している。(公共工事などでグリーン購入法による資材の利用が指定されている場合を除く。)	1	

5 緑化	(1) 敷地内緑化（屋上緑化、壁面緑化の面積を含む）	緑化面積 m ² 敷地面積 m ² 緑化率 % (注 1) 屋上緑化、壁面緑化を含む。 (注 2) 緑化部分がわかる図面を添付してください。	屋上緑化、壁面緑化、緑のカーテンのどれかを実施している。 敷地面積の 10%以上 20%未満の緑化を実施している。	1	
		敷地面積の 20%以上の緑化を実施している。	2		
6 生物多様性	(1) 事業活動との関わりの認識	原料調達や廃棄物の排出等、事業活動が生物多様性に影響を与えることに配慮する必要があることを環境方針に掲げるなど、従業員が認識を共有している。		1	
	(2) 生物多様性に配慮した事業活動の実施	生物多様性に配慮した製品、サービスを販売、購入している。事業所内にビオトープ等を設置している。		1	
	(3) 生物多様性に配慮した認証を取得	自らの製品に森林認証や漁業認証等を取得している。		2	
7 水資源	(1) 節水の取組	節水こまや節水型トイレを採用している。 女子トイレに擬音装置を導入している。		1	
	(2) 水の有効利用	雨水を貯留タンクの設置等により、有効利用している。 工程内で発生する洗浄水等を中水処理し、有効利用している。		1	
	(3) 水循環の確保	事業所内に透水性舗装、浸透マス、浸透性側溝の雨水浸透施設を設置している。 事業所内に保水性舗装等を実施している。		1	
8 省エネルギー・省資源	(1) 日常的な省エネルギー対策の実施	エコスタイルなどにより、空調温度の適正化（目安は夏 28 度、冬 20 度）を実施している。 空調温度、夏 度、冬 度（設定温度または室内温度） 照明ランプ、空調フィルターの掃除を全社的に実施している。 不用照明の消灯を全社的に実施している。 その他、日常管理による省エネルギーの実施。（ ）		1	
	(2) 省エネルギー推進体制の確立	省エネルギー推進組織を設置している。 各部署ごとに省エネ（環境）担当者を配置している。 エネルギー使用実績をグラフ化するなどして、従業員に周知している。		1	
	(3) 省エネルギー機器の導入	Hf 蛍光灯、セラミックメタルハイドランプ、インバータ式安定器等、高効率ランプや器具を採用している。 屋外照明に人感センサー等を採用している。 省エネタイプの誘導灯を採用している。 その他、省エネルギー機器を導入している。（ ）		1	

	(4) 高効率な省エネルギー機器の導入	LED 照明を採用している。 ビル内廊下やトイレ等の照明に人感センサーを採用している。 複層ガラス等により、建物の断熱強化をしている。 その他、高効率機器を導入している。()	1	
		上記のうち事業所の大半で実施している項目がある。()	1	
	(5) 製品開発・生産プロセス改善	環境に配慮した製品開発をするためのガイドラインを策定している。 工程の短縮化・連続化・熱のカスケード利用等を実施している。	1	
	(6) 電力の平準化	デマンド監視装置等を利用してピークカットをしている。 ピークシフトのための取組みを実施している。 電気使用設備からガス使用設備等に変更している。	1	
	(7) その他省エネルギー・省資源対策	その他()	1	
9 新エネルギー等	(1) 太陽光発電等	太陽光発電システムを導入している。 風力発電システムを導入している。	2	
	(2) コージェネレーションシステム	ガスコージェネレーションシステムを導入している。	2	
	(3) その他	バイオマス発電などのその他新エネルギー等を導入している。 ()	2	
10 カーボン・オフセット	(1) カーボン・オフセットの取組実施	J-クレジット等のクレジット制度を利用して、カーボン・オフセットの取組を実施している。	2	
11 環境管理	(1) ISO14001 又は 50001 の認証取得	ISO14001、50001 認証取得済みの事業所にお伺いします。 ISO14001 認証取得 年 月 日 ISO50001 認証取得 年 月 日 (注) 次の書類を添付してください。 審査登録証の写し(付属書の写しも含む。申請事業所の名称と所在地が記載されたもの)、環境方針及び環境目的・目標等の写し。	6	

(2) ISO14001、50001 認証を取得されていない事業所にお伺いします。				
11 環境管理	(ア)実績集計	使用量等の実績データを3か月分以上集計している。 電気 ガス 水道 廃棄物 紙 自動車燃料 その他()	1	
	(イ)削減目標	前年度比何%削減など、削減目標を立てている。 電気 ガス 水道 廃棄物 紙 自動車燃料 その他()	1	
	(ウ)取組手順	「なごや環境ノート」等を参考にして、環境に関する取組 手順を決め、定期的に取り組内容や削減目標の見直しを実施 している。	1	
	(エ)環境保全 に関する教育 の実施	環境保全に関する教育の実施についてお伺いします。 従業員に定期的な環境教育を行っている。(e-ラーニング含む) 年 回、1回平均 分 教育記録を作成している。 従業員に環境保全に関する情報を配布・配信している。	1	
	(3) 環境報告 書の作成等	エネルギー使用量などの実績が 入った環境報告書の作成、配布、 ホームページでの公表、環境会計 の導入、開示をしている。	左記の取組について、申請事 業所が主体になって実施して いる。	2
左記の取組について、申請事 業所は関与しているが、本社等 が主体になって実施している。			1	
12 社会貢献活動	(1)一般的な取 組み	地域における清掃活動を実施している。 年 回、1回に従業員 人中 人参加 清掃範囲() 環境 NPO 等への寄付、支援を行っている。()	1	
	(2)社会への波 及性の大きな 取組み	環境に関する支援・公開講座等を主体となって実施している。 環境に関連したパンフレット等を作成し、一般に配布している。	2	
	(3)本市の環境 施策への協力	なごや環境大学での講座運営している。 環境デーなごやに協賛している。 その他、名古屋市の環境施策に協力している。()	1	
申請評価点合計				

(2) レベルアップした(改善された)取組について

更新申請の場合に必ず記入してください。

エコ事業所認定時からの3年間で、レベルアップした(改善された)点をご記入ください。

(例: データを集計し実績を把握するようになった、新しい取組を行った、すでに行っていた取組が深まった など)

必要に応じ、写真、資料などを添付してください。

- 備考 1 記入欄が不足する場合には、必要に応じ、別紙を添付してください。
2 用紙の大きさは、日本工業規格A4とします。